



山形花笠まつり

「ヤッショ、マカショ」と威勢のいい掛け声、花笠太鼓の勇壮な音色、華やかに彩られた山車を先頭に、艶やかな衣装と紅花をあしらった笠を手にした踊り手が、山形市のメインストリートを舞台に群舞を繰り広げる。(毎年8月5～7日、山形市)

画像提供：山形県花笠協議会

この情熱を明日につなげよう

国内観光の大きな魅力「夏祭り」。今年は新型コロナウイルス感染症の影響でほとんどが中止を決定している。来年の復活を祈りつつ、応援の意味を込めて全国各地の主な夏祭りを県ごとに数回に分けて紹介する。5回目は山形県。

紙上で見る「にっぽんの夏祭り」第5回「山形県」

新庄まつり

前年の大凶作でうちひしがれている領民に活気と希望を持たせ、豊作を祈願するために始まったという、260年の伝統を誇る祭り。絢爛豪華な山車行列や、古風ゆかしい神輿渡御行列など、藩政時代をしのばせる歴史絵巻が繰り広げられる。(毎年8月24～26日、新庄市)



画像提供：山形県



おばなざわ花笠まつり

花笠踊り発祥の地で行われる、山形県内の夏祭りの最後を飾る盛大な祭り。花笠踊りの大パレードと、神輿や囃子屋台などの伝統行列。豪快、華麗な伝統踊りを披露する。(毎年8月27、28日、尾花沢市)

